



静岡県立伊豆の国特別支援学校

伊豆松崎分校だより

令和6年度
第4号
連携進路課

9月12日（木）キャリア教育校外学習に行ってきました。

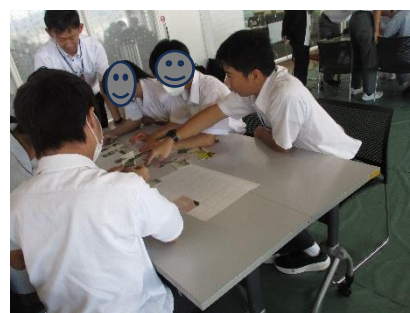
伊豆松崎分校では、自分の良さを様々な場面で発揮し、未来をひらきながら自分の生き方を自分で決めていく力を付けられるよう教育活動全体をととして『キャリア教育の推進』に取り組んでいます。今年度の学校経営の重点項目の一つでもあります。

具体的な取り組みとして、キャリア教育に関わる校外学習を行いました。保護者の皆さまにも早朝から集合場所への送りや夕方の迎え、集金などに御協力いただきありがとうございました。

それぞれのグループについて内容を紹介します！

★キャリア教育スクール（サンウェルぬまづ）

東部にある特別支援学校高等部 10 校が参加し、交流、共同学習を行う中で将来の職業生活、職業自立に必要な知識、技能、態度について考え、互いに学び合うことを目的に行われました。内容は、トヨタ自動車東日本株式会社 繁田様による講義「『働く』を考える～仕事って何だろう～」と体験学習「グループトーク」「ブース体験」です。参加した生徒たちのアンケートには、「失敗から逃げずに、一步を踏み出そうと思った。新しいことに挑戦してみたい。」「あせらず急ぐという言葉が印象に残った。」「チームワークが大切だと思った。」など、多くの気づきや前向きな気持ちが見られました。グループ活動では、他校の生徒5～6人で構成されている中で他人の意見をよく聞いて自分の考えを伝える場があり、どの生徒もいつも以上に真剣に取り組む様子が見られました。同年代の仲間どうして考えを発表したり、意見を聞いたりしながら自分の考えを深めることができた1日でした。



★キャリア教育校外学習（伊豆の国特別支援学校高等部との交流）

地域や学校の違い、同じであること等を知り見聞を広げたり、コミュニケーション力を発揮して主体的に関わったりすることを目的に同年代との交流会を行いました。同じ伊豆の国特別支援学校の仲間どうし、作業学習で製品作りをしていることや好きなこと等を発表し合い、クラスに分かれた後は昼食をとりながら会話を楽しみました。生徒アンケートには、「大きくてきれいな学校だった。」「給食が豪華でおいしそうだった。」「縫製課の畳の種類が12あってきれいだった。」等の声がありました。教室では話に花が咲き、作業製品の紹介ブースでは目を輝かせよく観察している姿が印象的でした。もちろん自分たちが取り組んでいる作業製品も紹介し、「富士山皿はどうやって作っているの?」と質問を受けたり、フラワーブラボーコンクール受賞の発表に拍手がおこったり、お互いが刺激し合う交流会となりました。



お知らせ

12月14日（土）伊豆の国特別支援学校（本校）では、なぎの葉祭（文化の部）で作業製品の販売を行うそうです。本校の活動を見るよい機会です。お時間がありましたらぜひお出かけください。